指定管理者年度評価シート（令和2年度）

1　施設の概要

施設名称	志波城古代公園	所在地	盛岡市上鹿妻五兵衛新田47-11
施設の設置目的・概要	歴史的な遺産を保存し，又は復元することにより，歴史及び文化への理解を深めるとともに，市民に憩いの場を提供するために設置		
建物・設備の概要	国指定史跡志波城跡を紹介する案内所（ガイダンス施設）・復元官衙建物と，屋外には外郭南門を中心とした21の復元建物を公開展示。屋外には見学者の利便性向上を目的とした屋外トイレを設けている。	設置年月日	平成9年10月1日

2　指定管理者が行う業務等

指定管理者名	志波城跡愛護協会	所管課名	教育委員会事務局歴史文化課
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで		
指定管理業務の内容	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し，これらに沿った管理運営	指定管理料（千円）	R2　12,924　千円
制度導入によって目指す施設の姿	施設の管理運営を地域住民の方々と取組み，志波城認知度の向上を目指す。講座の開催，史跡公園の案内，パンフレットの販売などを常時行う。団体独自の工夫によるリピーターの拡大策や地域での取組み方法を工夫することに期待したい。		

3　評価

（1）　要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保	コンプライアンスに関する取組の実施回数	2回以上	2回	A
サービスの向上	利用者アンケートの満足度	70%以上	73.30%	A
管理経費の縮減	指定管理料	年度協定に定める額	12,923,982円	A
適正な管理運営	職員配置人数	2名以上	2.5名	A

（2）　管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか？	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか？	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか？	A	A

項目		自己評価	設置者評価
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか？	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか？	A	A
	利用者の立場に立った応対をしているか？	A	A
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか？	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか？	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か？	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か？	B	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか？	B	B
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか？	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

地元で構成される志波城跡愛護協会は，志波城古代公園を地域活性に活用するため，日常的な管理運営から志波城まつりの開催，歴史資産としての志波城跡の認知度の向上に向け，精力的に取り組んでいる姿勢が評価される。

※評価基準

要求水準に対する評価

S	達成率　130%以上
A	達成率　90%以上，130%未満
B	達成率　60%以上，90%未満
C	達成率　60%未満

管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている。
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている。
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある。

年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである。
AA	評価項目全てがA以上である。
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている。
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている。
C	評価項目にCが含まれている。